

新型コロナウイルスにおけるコンビニ産業の対策：沖縄を中心に

謝 億 榮 HSIEH I-Jung
(文藻外語大学 日本語文系)

要旨

本研究では、新型コロナウイルスにおけるコンビニ業界の対策に注目し、特に観光立地の沖縄において、コンビニはどのような影響を受けている。また、どのような施策打ち出し方を探り、明らかにすることが目的である。2020年9月現在、新型コロナウイルスによる感染症（COVID-19）の感染者数が世界で累計3,000万人を超え、死者は94万人を上回る。世界各国は、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、国民の海外渡航禁止や観光自粛などの対策を打ち出した。このように、観光をはじめ、関連する様々な産業が不況となり、経済発展に大きなダメージを与えてしまった。

研究方法は研究方法は文献分析法とインタビュー調査法を取り入れる。インターネットを通して、沖縄ファミリー・マートの業務担当者にインタビュー調査を行い、現地の状況を聞き取り、集めたデータを分析する。コンビニ業者は新型コロナウイルスへの対応について、その現状と対応を明らかにすることを試みた。

結果として、7月の売上高について、コンビニ業者は前年同月より5~10%減少となった。「巣ごもり需要」について、新型コロナウイルス感染拡大に伴う外出自粛の影響で、家庭での食事が増加し、スーパーマーケットは好調である。また、自宅で過ごす「巣ごもり需要」で冷凍食品やスナック菓子等は好調であることが分かった。

キーワード：新型コロナウイルス感染症、観光危機、コンビニ産業、
(沖縄)ファミマ

有關便利店產業對於新冠肺炎病毒的防疫對策：以沖繩全家為例
謝 億 榮 Hsieh I-Jung
(文藻外語大學 日本語文系)

摘要

在這項研究中，我們著眼於日本的便利超商產業針對預防新型冠狀肺炎傳染的擴大是採取哪些防疫措施，特別是對於以旅遊產業為經濟命脈的沖繩而言，新型冠狀肺炎將會帶給沖繩超商業者什麼影響。截至 2020 年 9 月，全世界感染了新型冠狀肺炎病毒（COVID-19）的總人數已超過 3,000 萬人，死亡人數已超過 94 萬人。為了防止新新冠肺炎病毒的傳播，世界各國採取了諸如禁止人們出國旅行和宣導減少外出觀光的措施。因此，包括旅遊業在內的各種相關產業就變得蕭條，對經濟發展也造成了嚴重的打擊。

研究方法採用文獻分析法和訪談調查法。運用網路通訊，對沖繩全家超商的業務承辦人員進行訪談調查，聽取當地情況，並收集數據進行分析。

調查結果得知，7 月份的銷售額而言，便利超商店鋪的營業額比去年同期下滑了約 5%-10%。關於“繭居需求”現象的增加，由於新的冠狀病毒感染的蔓延導致人們不肯外出用餐，因此待在家裡吃飯的次數也增加了，使得超市的營業好轉營業額提升。此外，窩在家中的“繭居需求”現象，使得冷凍食品及零食的銷售量也是呈現提升。

關鍵字：新型冠狀肺炎，觀光旅遊危機，便利超商產業，沖繩全家